

---

# ドラえもんのナク頃に

ききりん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ドラえもんのナク頃に

### 【コード】

N2780V

### 【作者名】

ききりん

### 【あらすじ】

虐められ続けたのび太の誤った末路がここに…

(前書き)

ひぐらしネタです

若干ですが。

苦手だという方はお読みにならないことをオススメいたします

東京のとある町のとある空き地。小学校五年生の少年三人と少女一人がいつもと変わらない日々を送っていた。そう、この日までは。

「見てよこの漫画」

「うおー！スゲー！」

「それって、来月号の漫画じゃない」

「いーな」

いつもと同じくまだ発売前の月刊誌を見せて自慢する骨川スネ夫は、近所の餓鬼大将である郷田武と同じクラスの源静香、そして何をやっても冴えない少年野比のび太の三人にどや顔をかましていた。そして例の如く、スネ夫は意地悪でのび太には見せないでいた。これまでののび太はキャンプに行こうとしてもはぶられ、新作ゲームでもはぶられる。理由は至って簡単。

のび太はのろまでくずで馬鹿で運動が出来ない

そのマイナス面が優先されのび太は仲間外れにされがちなのだ。

例えば、新作のゲームが誰よりも先にスネ夫が手に入れ自慢しメ  
ンツを集める時、大抵はその場にいる人数 - のび太で遊んでしまう。  
もしその時、スネ夫とのび太以外に武がいる場合はいつもこうい  
う『悪いなこのゲームは二人用なんだ』

そう言うふうに、いつものび太ははぶられるのだった。

そしてこの日も見事にはぶかれた。静香は慈悲深い性格なのか、  
読み終えるとのび太に差し出すが、スネ夫が先回りし、取り上げる。

「じゃあ、ぼくもう帰るね」

「ちよつと！まだ僕読んでないよぉ！！」

「煩いなあ、のび太のクセに生意気だぞ！」

もう何度も聞いたその台詞に、のび太の中で何かが音を立てて切  
れた。そしてその瞬間ののび太の意識は遠退く。

のび太は昼寝から目を覚ます。何故空き地で、いつの間にか眠っ  
てしまったのかわからない。  
ふと、手が生暖かく感じた。手元を見ると、それは真っ赤に染ま  
っていた。

「あ……………あぁっ…あぁっ……………！！」

周囲を見ると、そこには血と肉の塊が転がっていた。数は一つ。  
その手の位置には真っ赤な血に染まった月刊誌。そう、その肉の塊

こそ、スネ夫本人一だった。

振り返ると、恐怖で失禁している武と気を失っている静香がいた。程なく近所の名物雷親父が警察に連絡。のび太は殺人犯として、連行された。凶器として握っていた武のバットと共に。

いつもと違う嫌な夢。

それも恐怖に歪みっぱなしの夢だった。

のび太がスネ夫を殺した事が夢だと解ると、それからいつもの日々が始まっていた。

いつも通り学校に着いたはいいものの、クラスメイトからは白い目を向け、のび太を避けていた。

ただ、クラスメイトの一人が、嫌味混じりで呟いた。

「人殺しのくせして、学校に来るとはいい御身分だな」

その少年はわざと聞こえるように呟いたのか、のび太の耳に聞こえた。

ふと、スネ夫のいた席を見ると、花瓶に一輪の花が机の上に置か

れていた。

それは、のび太でも解る。

スネ夫を殺したのは、夢じゃなかった

午前中に、のび太が泣き叫び、呼応するようにドラえもんも泣き叫んだ。

完

(後書き)

駄文でごめんなさい

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2780v/>

---

ドラえもんのナク頃に

2011年10月7日14時52分発行